



2004.4.22

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp
民主党愛知県総支部連合会
名古屋市東区泉1-12-34
セントラルアベニュー1223 9F
電話 052-951-7881



[民主党愛知県連・代表あいさつ](#) / [支持者・県民の皆さまに心からお詫びし、全力を挙げて信頼回復に努めます](#) / [「新しいリーダーの人材を養成する」ジャパン・リーダーズカレッジ4月25日開講式](#) / [名古屋都市高速道路、大幅にコスト削減させる](#) / [第20回参議院議員通常選挙・公認予定候補者紹介](#) / [インフォメーション](#)

民主党愛知県連 代表あいさつ



民主党愛知県連 代表
古川元久(衆議院議員)

2月22日の県連大会において新しく代表に選されました古川元久です。

民主党愛知県連は、昨年春の統一地方選挙では各級選挙において大きな成果を挙げ、また、秋の総選挙では比例復活当選も含め、愛知県下15区すべてから衆議院議員を国会に送ることができました。これはいかに県民の皆様が私たち民主党に大きな期待をいただいているかということの表れです。にもかかわらず、前県連代表でもある佐藤観樹前衆議院議員の秘書給与詐取事件が発覚し、残念ながら、皆様の期待と信頼を大きく裏切るような形となってしまいました。ただでさえ政治不信が蔓延している中で、さらに政治不信を増幅させる結果を招いたことに対し、県連を代表して心よりお詫び申し上げます。

信頼を築くには大変な時間と労力がかかりますが、信頼を失うのはあっという間です。しかし、今の日本の政治の現状を考える時、私たちはここでくじけるわけにはいきません。私たちは失われた信頼を回復すべく、もう一度自らの襟を正して新たな信頼構築に向けての歩みを始めたいと思います。それが政権交代の実現により、政治が大きく変わることを期待している多くの皆様の声に応える道です。この夏には参議院議員選挙があります。次の総選挙での政権交代実現のためには、愛知県選挙区の候補者を2人とも再度国会に送ることはもちろん、比例区においても大幅な躍進を達成しなければなりません。

私は今度の参議院選挙の最大の争点である年金制度改革を担当する「次の内閣」の厚生労働大臣として、政府案への対案として民主党案をこのたび取りまとめさせていただきました。現

行制度の延長線上にある自公案と異なり民主党案では小泉首相も「望ましい」とする年金制度の一元化を基本とした新しい年金制度の創設を提案しています。この民主党案をベースにして、一日も早く国民の皆様が納得できる公平な新しい年金制度を、党派を超えた国民的議論を踏まえて実現したいと思います。

私たち民主党には国民の目を欺き、取り繕うような政治的態度は不要です。耳を傾けるべきところは耳を傾け、正々堂々と正すべきは正す地道な活動の繰り返しこそが政権交代への近道だと思っております。それによってこそ県民ひいては国民からの信頼を勝ち得ることができるかと確信しております。私は率先して汗をかいて、まずこの夏の参議院選挙を勝利し、政権交代へさらに一歩でも近づくことができるよう全力を尽くして職責を全うする覚悟です。どうか民主党ならびに民主党愛知県連に対して皆様方の変わりないご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。


[top](#)

支持者、県民の皆さまに心からお詫びし、 全力を挙げて信頼回復に努めます

民主党愛知県総支部連合会
幹事長 松山 登

我が県連の前代表でありました佐藤観樹議員が秘書給与問題で議員辞職、逮捕されるという不祥事を起こしたことを、民主党の支持者の皆さま、県民の皆さまに対して心よりお詫び申し上げます。

党本部は昨年より公設秘書の氏名、勤務地、親族かどうかを党のホームページ上で公表するなど、防止等を他党に一步先んじて講じておりました。また県連では本年の2月22日の県連大会で衆議院議員の古川元久代表を選出し、県民の皆さまにわかりやすい、親しみやすい愛知県連を出発させたところであります。その矢先に県連の前代表であった佐藤氏が逮捕されたことは誠に遺憾であります。

県連におきまして3月6日には新役員により「刷新プロジェクトチーム」を編成し、3月19日(金)から4月8日(木)までに県に所属する51名の公設秘書の方々と直接面談による勤務実態等を調査し、すべての公設秘書の方々が適正であったことを確認しました。又、浅井正弁護士、倉地茂雄税理士を外部監査委員に就任して頂きました。今後県連の活動を多くの支援者の皆さまや県民の皆さまにより透明にしていきたいと思います。

この度の不祥事を真摯に反省し、再発防止に取り組むとともに、積極的に説明責任を果たして支持者の皆さま、県民の皆さまの理解を深める契機とすべく、全力を挙げて信頼回復に務める決意です。

■ 民主党愛知県連・外部監査「顧問弁護士・顧問税理士」の紹介

◇顧問弁護士 浅井 正氏(あさい ただし) 1945年4月7日生れ 58歳
名古屋市東区 浅井正法律特許事務所

◇顧問税理士 倉地 茂雄氏(くらち しげお) 1959年4月22日生れ 45歳
名古屋市昭和区 倉知茂雄税理士事務所

[▲
top](#)

「新しいリーダーの人材を養成する」 ジャパン・リーダーズカレッジ4月25日開講式

受講者50名の定員にたいして81名の応募があり、大変大きな反響を頂いた。書類選考の結果、選ばれた1期生の顔ぶれは社会人、学生、NPO関係者と様々。4月25日(日)の開講式は愛知県産業貿易館で行われ、開講記念講演として名誉学長の菅 直人(民主党代表)が講師を務める。5月の講師は中田 宏氏(横浜市長)、6月は足立恒雄氏(早稲田大学理工学部長)、7月は渡辺正太郎氏(経済同友会副代表幹事)と各界の錚々たるメンバーが講師陣。

[▲
top](#)

名古屋都市高速道路、大幅にコスト削減させる

民主党愛知県連が中心となって料金凍結と公社経営の抜本的な改革を求めてきた名古屋高速道路は、3月29日より現行650円(大型1300円)が日本一高い750円(大型1500円)となった。

去年2月、県および名古屋市議会での取り組みとして、通行料金値上げを1年延期させたことは成果があった。これをベースに料金の凍結を申し入れたが、結果をみることが出来なかった。

ただ、昨年来からの取り組みの成果は少なくない。(1)将来の全線供用時でも750円のできるだけ堅持(2)ETCの導入に伴う短区間割引(4)将来改善すれば料金値下げを検討などの料金をめぐる成果のほか、経営改革でも(1)役員報酬の8%引き(2)建設完了時には人件費3割削減(3)今後の建設コスト430億円削減(4)外部監査の導入などを引き出した。これらを基にして、今後とも、この活動を継続して取り組むことに。

また民主党愛知県連内に名古屋高速道路改革推進本部(仮称)を設置し、取り組みを進める事とした。

[▲
top](#)

第20回参議院議員通常選挙 公認予定候補者紹介

愛知県選挙区 **さとう 泰介** (愛知県連副代表)

衆・参両議院で十余年にわたって活躍している「さとう泰介」氏は、自身の政治活動のテーマを『子どもたちの未来・命をもっと輝かせたい!』と表現している。まず「子どもたち」に焦点を当てているところが、かつて小中学校の教員として子どもたちの教育に携わってきた「さとう泰介」氏らしい。「夢と希望をもって学校に通い、学習に励むとともに、友だちや地域の人々との関わりあいを通して、豊かな人間性を身につけながら成長していく子どもたちの姿を大切にしたい」と語る。いじめや不登校の問題、学習意欲のない子どもたち、キレやすく重大な罪を犯す子どもたちなど、教育や子育てに関する危機感は強い。「さとう泰介」氏は、一貫して「30人学級の実現」を国会に訴え続けてきた。「さまざまな個性のある子どもたちの『未来・命を輝かせる』ためには、子ども一人ひとりに行き届いたきめ細かな教育を保障する条件整備が必要」と説明する。

名古屋市北区在住。1995年文部政務次官に就任。ユネスコ総会で政府首席代表としてスピーチ。2002年IPU(列国議会同盟会議)に日本代表として参加。現在、参議院文教科学委員会に所属し、望ましい教育改革のあり方について熱心に議論を戦わせている。



経歴: 1943年9月27日生まれ
旭丘高校、愛知教育大学卒業
衆議院議員2期
文部政務次官
参議院内閣委員長
現在: 参議院議員

愛知県選挙区 **きまた 佳丈** (愛知県連副代表)

私は、(1)エネルギー政策(2)自動車産業等ものづくり基盤の更なる整備(3)国際協力外交の3つを柱として取り組んできました。

産業の基盤となるエネルギー政策については、WT座長としてまとめた民主党エネルギー基本政策を基に、安全保障の観点から環境とエネルギー政策を統合し、国家戦略として取り組みます。

また、ものづくり立国の要として、自動車産業等ものづくり基盤の更なる整備が重要だと考えます。国際的にも極めて高い税負担の適正化による景気回



復や、クリーンカー促進等による環境対策を通じた技術開発で高い競争力を維持するとともに、党の中小企業活性化PT事務局長として議員立法で提出、修正可決させた「下請代金支払遅延等防止法の一部改正法案」等、日本産業の土台を支える中小企業がやる気の出る政策を行います。

国際協力外交では、日本が世界の中で生きていくうえで、「地球市民」として国民一人ひとりが「平和をつくる」意識を持つことが重要です。サードトラックの外交を構築し、ODAの半分をNGOに委ねる等、より効果的な国際支援を行うことが必要だと考えます。今後もこれらの政策を中心に据え、その中核となる人材づくり(教育問題)も含めライフワークとして精一杯取り組んでまいります。

経歴：1965年2月19日生まれ
時習館高等学校、一橋大学卒業
経済団体連合会事務局
現在：参議院議員
エネルギー政策WT座長



民主党愛知県総支部連合会・2004年度 <役員一覧>

四役および幹事

◇代表	古川元久	衆議院議員
◇代表代行	近藤昭一	衆議院議員
◇副代表	牧義夫	衆議院議員
◇副代表	伴野豊	衆議院議員
◇副代表	佐藤泰介	参議院議員
◇副代表	木俣佳文	参議院議員
◇副代表	黒川節男	県議会議員
	(自治体議員フォーラム代表 兼務)	
◇副代表	おくむら文洋	名古屋市会議員
◇幹事長	松山登	県議会議員
◇副幹事長	早川良行	名古屋市会議員
◇総務局長	片桐清高	県議会議員
◇経理局長	渡辺房一	名古屋市会議員
◇選挙対策委員長	大塚耕平	参議院議員
◇同副委員長	杉岡和明	県議会議員
◇同事務局長	諸隈修身	名古屋市会議員
◇政策調査会長	前田雄吉	衆議院議員
◇同副会長	高木ひろし	県議会議員
◇同副会長	服部将也	名古屋市会議員
◇組織局長	水野豊明	県議会議員

◇自治体議員フォーラム代表	黒川 節 男	県議会議員
◇労働局長	住田 宗 男	県議会議員
◇県民運動委員長	渡辺 まさし	県議会議員
◇男女共同参画委員長	うかい 春 美	名古屋市会議員
◇同副委員長	高橋 正 子	県議会議員
◇広報委員長	田中 里 佳	名古屋市会議員
◇幹 事	角田 重 和	連合愛知・事務局長



インフォメーション

＝ あなたとともに民主党「党员およびサポーター募集のご案内」 ＝

【党员とは？】

- 民主党の基本理念と政策に賛同する18歳以上の方なら誰でもなれます。
- 在外邦人や在日外国人の方でもOKです。
- 党员は、それぞれの地域にある民主党の総支部(総支部がない地域は都道府県連)に属します。
(総支部)とは、衆議院、参議院の各議員、または公認候補者などを代表者とする民主党の地域組織です。
- 党費は年間6,000円です、有効期限は1年。(※減額制度有り)
- 党员は民主党の運営や活動、政策づくりに参画でき、党代表選挙で投票することができます。
- 党员証と、民主党の広報紙「プレス民主」(月2回発行)が送付されます。党员の権利や活動は民主党規約や組織規則、倫理規則で定められており、それ以外の義務やノルマなどはありません。

【サポーターとは？】

- 民主党を応援したい18歳以上の方ならどなたでもサポーターになれます。
- 会費は年間2,000円で有効期間は1年。
- サポーターになると、党代表選挙で投票できるほか、党で主催する講演会や勉強会、イベント、選挙ボランティアに参加できます。

【民主党代表選挙の仕組み】

今年2004年は2年に1度の代表選挙の年です。民主党の党员・サポーターになると、この選挙に、郵便投票で参加することができます。(今年5月31日の定時登録までに登録を済ませた方に限ります)。投票結果は、居住地によって衆議院の300小選挙区ごとに集計され、各選挙区での得票1位の候補者が1ポイントを獲得します。(合計300ポイント)。これが国会議員、公認候補者、党所属地方議員それぞれの投票ポイントと合算されて、最多得票者が次の代表に選ばれます。

インターネット・アドレス

http://www3.ocn.ne.jp/~minshu7/
e-mail:minshu@dream.ocn.ne.jp


[top](#)